



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算 3 2 4 2
2025年5月23日
第36回例会

The Magic of Rotary

ロータリーのマジック

2024~2025年度 R I 会長
ステファニー A アーチック

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171 例会場 事務局 清流山水花 あゆの里内 ☎ 6665 ☎ 6505



人吉ロータリークラブ
ホームページ



f フェイスブックページ

[E-mail]

hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2024~2025年度 人吉ロータリークラブテーマ
もっと、ロータリーを楽しもう

本日の例会

人吉ロータリークラブ創立記念例会

国歌斉唱・Rソング斉唱

会長の時間

幹事報告

出席率報告、会務報告

寄付の申し出

クラブ創立記念卓話

寄付カード

点 金童 岩井和彦 会長

歌 唱 リングリーダー 米田幸司 委員

国 歌 「君が代」
R S 「奉仕の理想」

司会・進行 プログラム 春木 顕 委員長

会長の時間

会長 岩井和彦

本日は、クラブ創立記念例会です。昭和32年5月25日に21名のチャーターメンバーで始まり68年が経過しようとしています。先ほど、皆さんとノンアルコールワインで乾杯し創立記念をお祝いしたところですが、私が入会した頃はアルコールが出されており、会長より徒步で来られた方のみ飲んでくださいと言われていたのを思い出しました。経緯を調べてみたところ小林年度まではワインが提供されており、次の和田年度からノンアルコールに変わり井手年度まで続いておりましたが、その後コロナの影響もあり中止となったようです。私の本年度スローガンでもあります「もっとロータリーを楽しもう」のもと、良き風習を知ってもらおうと、創立記念祝いの乾杯から例会をスタートしました。最近のロータリーは行事が立て込み、時間に余裕

がないことも多かったので、数年前ちょっとこちよこと設けてあった会長の時間前の『歓談の時間』を久しぶりに取り入れてみました。いかがでしたでしょうか? 例会は会員同士が週1回顔を合わせる場であり、こういった話せる時間が新しく入った会員もクラブに溶け込みやすいのではと思うところです。

本日は創立記念卓話を安達R情報委員長にお願いしてあります。後ほど宜しくお願いいたします。

さて、国際ロータリー2025年規定審議会「決定報告書」が届きましたので、少し触れさせていただきます。今回の規定審議会には86件の制定案が提出され、事前審査で採択された1件を含む、31件の制定案が採択されました。37件の案件が否決、11件が撤回、4件がRI理事会に付託、3件が無期限の延期となり、採択された31件の制定案のうち、5件が修正された上で採択されたそうです。その中で、クラブや地区に関する件で重要な変更が17件ほど採択されていますが、数件ご紹介いたします。まず、『クラブの加盟に必要な会員数の引き下げ』で創立会員20名から15名に引き下げられました。次に『会員身分の終結』クラブ全体の終結を避けるため、正当な理由によりクラブが会員身分を終結することを、RI理事会が指示できるようになりました。『会員』入会を制約するために課すことが出来ない特性のリストに「性別」と言う言葉が追加されています。『ロータリークラブ人頭分担金』徹底した経費削減の活動と経費の増額がインフレ率よりも低く抑えられていることを鑑み、来年度より半年ごとに2ドル弱を4年にわたって増額していくそうです。そして一番驚いたのは『地区大会』で地区は、毎年地区大会を開催する必要がなくなったことです。しかし、地区大会を開催することは奨励されています。また、「ラーニング行事」として、二つの地区セミナー名称が変更となります。「会長エレクトセミナー (PETS)」は「会長エレクト・ラーニングセミナー (PELS)」に、「地区研修・協議会」は「クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー」となります。なお、これまでの名称も各地区で引き続き使用可能のことです。変える必要があるのかと思うところです。そのほかの制定内容

もございますので、一度ご確認いただければと思います。なお、立法案に反対する場合は7月15日が締め切りでクラブとして提出になりますのでお早めにお願いいたします。

「地区研修・協議会」「地区大会」も終わり、いよいよ塚本年度が動き始めております。塚本エレクトより最近ニコニコしとるなーと言われますが、そういうことは全くなく、残りの会長職を精一杯努めてまいりますので、引き続き会員の皆様のご協力をお願いいたしますして会長の時間を終わります。

卓会事報告

幹事 伊久美早利

○R I 第3350地区ミャンマー大地震被災地への対応について

- ・3月28日にミャンマー中部で発生した大地震で甚大な被害が出たことに伴い、被災地区の第3350地区ガバナーより支援要請書が日本の2024—25年度ガバナー会に届けられています。
- ・これを受け、第2720地区としてはガバナー会事務局を通じて、第3350地区へ支援金を送金することとしました。（各クラブの対応は任意）
- ・当クラブとしては、支援金を送ることを前提に本日募金箱を回覧しますので、ご協力をよろしくお願いします。

○例会取りやめ・変更のお知らせ

- ・熊本東南ロータリークラブ

6/18 例会変更：慶祝会・新旧役員交代18:30～瑞恵

6/25 休会

※熊本東南RCではハイブリッド方式で例会を行っているため、オンラインでメーキャップ参加可能。

○今後の例会について

- ・5/30 職場訪問例会：くまりば
- ・6/6 賀寿会（18:30～）
- ・6/13 通常例会：クラブ協議会（前半）

出席率報告

委員長 吉野孝司

現会員数	52名	出席免除会員数	0名
出席義務会員数	52名		
欠席者数	14名		
出席者数	38名		
免除会員出席数	0名		

本日の出席率
73.08%

« 寄付の申し出 »

長船法人会員より「亡母葬儀御礼として」、R財団、米山記念奨学会、人吉RC奨学基金委員会へご寄付がありました。「亡再従兄弟の会葬御礼」として人吉RC奨学基金へご寄付がありました。



【R情報委員会】

委員長 安達玄一

人吉ロータリークラブ創立記念卓話

初めに、今日の創立記念卓話は歴代のP会長か、ロータリー歴の古い順に話すことになっているそうです。今日は古株になった私がここに立たせて戴きました。私の職業分類は損害保険、ロータリー歴は今年でちょうど30年となります。宜しくお願い致します。

新人の方も数名いらっしゃるので、まず初めに人吉ロータリー創立の歴史についてお伝えしてから始めたいと思います。とは言ってもクラブの創立が昭和32年なので、創立後68年目となり簡単には説明できません。そこで今はやりのチャットGPTについてみました。5～6年前に比べると今のAIは格段の進化をしていて驚かされるばかりです。

前のプロジェクトに出ている画面は私の携帯のチャットGPT君に「人吉ロータリークラブの創立記念に関する原稿を、エピソードを交えてまとめてください」と聞いて2～3秒で出た回答です。最初は文章で、そしてパワーポイントにもまとめてもらい画面に映しています。皆さん感想はいかがですか。パワーポイントで、まとめた原稿を見てみてください。私はAIが作った文章の方を読み上げてみます。

チャットGPTの語る

「人吉ロータリークラブ創立秘話」

□私たちのクラブは、昭和32年、1957年に創立されました。終戦から10年以上が経ち、復興と地域の活性化が求められる中、志を同じくする有志達が立ち上りました。発起人となったのは、地元の名士・神戸政郎氏です。彼の強いリーダーシップのもと、クラブは「地域と共に歩む」を理念に掲げました。そして熊本ロータリークラブの支援を受け、人吉にもロータリーの理念が根付いたのです。

□創立記念の日、空はあいにくの大雨でした。式典は人吉温泉の老舗旅館で開催され、県内外から多くの仲間が集い、雨に濡れながらも笑顔で握手を交わし、声を掛け合う姿が印象的だったと、当時の新聞にも記されています。幹事の藤村氏はその様子を見て、「これは志を清める恵みの雨だ」と語ったと伝えられています。

□以来、私たちのクラブは、学校への図書寄贈、災害支援、若者との交流、国際奉仕など、多くの活動を重ねてきました。この歴史は、名もなき多くのロータリアンたちの想いと行動の結晶です。どうか新たに加わる皆さんも、先人の志を胸に、共に奉仕と友情の輪を広げていきましょう。これが私たち人吉ロータリークラブの“あゆみ”です。

ようこそ、私たちの輪へ

さて、創立のいきさつはこれだけにして、私からの話に移りたいと思います。チャットGPTが知らない話かもしれません。

クラブ創立に関連する記事を記念誌や例会報から見つけた記事です。宮原会長年度の浦田情報委員長の卓話の中に、当時2720地区選任卓話講師をされていた、伊久美P会長の卓話の話を見つけました。

お題は「人吉RCの創立から今日まで」です。その中から抜粋してお伝えします。内容は、昭和21年に北朝鮮から引き揚げてきた話から始まり、大学を卒業し家業の人吉電気工事に入社した時のことを話されていました。伊久美さんは、昭和32年5月25日にロータリークラブの旗を町中に取り付けた時に初めてロータリーという団体を知ったそうです。その12年後の昭和44年に入会されたそうです。人吉RCの生みの親は故高嶋康二氏のご尊父高嶋昂三氏が創立会長の神戸政郎氏と人吉RCの設立について話し合ったのが始まりとなっています。高嶋昂三氏は肥後相互銀行（現在の熊本ファミリー銀行）の初代社長でした。そのお父様が人吉市の初代市長の高嶋愛之氏という事だそうです。チャーターメンバー21名の地域の名士の方々が創立に関わったとあります。そこで、最初にこの話をされた伊久美P会長の写真を掲載しました。



故 伊久美 寛志 パスト会長
第29年度（1985.7.1～1986.6.30）

さて、昭和32年当時と現代との違いを少し調べてみました。

昭和32年当時と現代 日常生活の違い

電話普及開始（県外は交換手）		スマホで世界中に直通
自転車・バス・汽車（馬車）		自家用車・新幹線・飛行機
テレビ・洗濯機・冷蔵庫		ほぼ全家庭に普及・AI家电

昭和32年当時と現代 文化面の違い

三世代同居が主流		核家族化・個人主義的な価値観
教育、しつけ・体罰もあり		個性重視・対話重視の教育方針
等…		

歴史的な転換点

- ①高度経済成長期（1955～1973年）
- ②政治は（岸内閣～池田内閣～佐藤内閣～田中内閣・中曾根内閣と続き～現代へ）
- ③東京オリンピック（1964年）
- ④バブル経済とその崩壊（1980年代後半～1991年）
1991年に人吉での地区大会（大平ガバナー）
2027年に延岡ノミニーによる人吉地区大会予定です。

最後に、私のロータリービジネスについて、
ちょうどロータリー歴30年を迎えた私の話です。
これまで色々な委員長を務めましたが、ちょうど還暦を迎える時に立山委員長の後釜としてロータリーアクト

委員長を引き受けたのが縁となりクラブのロータリーアクト委員長を2年務めました。2年目が終わろうとした頃に、少しほっとしていたら鳥井年度のロータリーアクト委員長をもう1年引き受けてくれないか、と鳥井会長から直接依頼され「え？」と言えずに引き受けたのが運の月、3年目のロータリーアクト委員長を務めていたら地区、ロータリーアクト役員との縁が強くなってしましました。今となって思い出すとロータリーアクター達との楽しい思い出ばかりあります。5人のガバナーとのお付き合いもありました。野田・前田・永田・高山・瀧ガバナーです。

その後は学友会の委員長や委員を数年務めました。その間のロータリーアクトや米山奨学委員会・インタークラブとの交流は、私の人生にとっては貴重な勉強の時間であったと思っています。

個人的に思い出のある写真などを探してみました。最初が、地区のロータリーアクト委員長時代の写真です。

1. まず私の委員長時代の写真。（大分での留学生交流会の写真）



2. ひまわり亭でのアクト例会風景



3. 人吉ロータリーアクト40周年記念式典

（野田ガバナー・壽崎Pガバナー・赤山エレクト・中川実行委員長・アクトOB・・・）



4. 最終例会を人吉町巡りと題した、散策そして広報活動例会です。



2017-2018年度 6月第2例会「フォーチュンアクト」

5. アクトの森清掃作業・若いころの写真・チャレンジカップ手伝



6. 伊久美さんと奥様が留学生の送別会に参加されました。



7. 愛甲先生、一番長いおつきあいです。
○50周年式典委員長をされました・・・。
○ソフトボールエピソード・・・



8. 武末パスト会長・・・アクト例会100%です。



9. 春木プログラム委員長のお母様・お父様・おじい様など・・・。



10. 最後が本田パスト会長時の創立60周年式典の写真です。(当時のローターアクト女性陣に着物姿でお手伝いでした)



さて、いよいよ2027年に延岡ガバナー年度の70周年記念例会と地区大会がありますので人吉ロータリークラブにとっての記念の年になるものと思います。皆さんと一緒に人吉ロータリークラブの新しい歴史を作ることになります。

以上で今日の卓話を終わります。最後まで有り難うございました。



【寄付カード】

〈ニコニコ箱〉

・岩井会長 安達会員、卓話ありがとうございました。
・竹長会員 今朝の熊日新聞で「地元発 推しカンパニー」のコーナーで掲載していただきました。今年で設立16年になります。これからもがんばります。

・吉野会員 お祝いの席に中、ワインをこぼしてしまいまい申し訳ございません。アルコールを飲まなくても酔っぱらう体質のようです。ごめんねします。

・富森会員 長いこと欠席しておりました。申し訳ありません。

・クラブ創立記念全員スマイル

〈R財団〉

・葉山会員 弊協同組合の創立50周年記念式典を先日木村熊本知事ご臨席の下、無事に済ませることが出来、安堵」しておりますたら腰がチョット…の状態です。

〈米山記念奨学〉

・葉山会員 R財団カードと同文

〈人吉RC奨学基金〉

・葉山会員 R財団カードと同文

点鐘 岩井和彦 会長